

～国際教養科に入学して～

1年8組 梁 麗 麗

(八尾市立桂中学出身)

花高に入学してから、もう半年になりました。初めはすごく不安で、慣れない高校生活で、周りの人にあまり声をかけられなかった。でも今は花高にすっかり慣れ、良い友達もいて楽しい毎日を過ごしています。

私は中学3年の2学期まで花園高校という学校があるのを全然知らなかった。2学期に入ると、先生から「麗麗は英語が好きでしょ。花園高校の国際教養科を受けたらどう？」と言われた。それから私はずっと「どんな高校だろう。見てみたいな」と考え続けた。11月に入ると、チャンスが来た。私は好奇心いっぱい、花高の国際教養科の体験入学に参加しました。いろんなところを見たが、一番印象的だったのは、やはり国際教養科の先輩方でした。数人の先輩方が前に出て、ペラペラな英語で自己紹介をしてくれました。私は中学からずっと英語が好きでした。そして自分の英語にちょっと自信を持っていた。でもその時、私が聞き取れたのは名前と、いくつか簡単な単語ぐらいでした。私はおどろいた。私はずっとあんな風になりたかった。だから花高を選んだ。もちろん、これだけの理由ではない。私は花高のクラブ、体育祭、文化祭などに興味を持っていた。

I honestly love Hanazono High School that it's coming from my heart and not my head !

そして、なんとか無事に合格し晴れて入学することが出来ました。

花高は、普通科と国際教養科とに別れています。国際教養科は、普通科より理数科が1時間少ないだけで、他は変わりません。国際教養科の英語の授業は週6回ですが、そのうち3回は外国人の先生の授業です。英語はRA、RB、LLという3種類の授業があります。RAというのは、1学期では教科書を使い読む速さを争ったり、英語の歌を唄ったりします。2学期は一つの映画を少しずつ見ていき、内容を勉強していきます。今はとてもこわいドラキュラの話をやっています。これらをしながら、リスニングや発音の練習もできる。RBというのは、英文法をやります。覚える内容は大変ですが、英文法の力は英語を話す、書くにとって大切だからね。LLは、リスニングと発音などを重点においたものと、本を使ってシャドイングテストもします。でも、英語が得意でなくても気にしないで！どの授業も楽しく進められているから大丈夫です。

花高は勉強だけを大事にするのではなく、行事も目一杯がんばっています。体育祭では、1年生は応援旗作り、2年生は看板作り、3年生は応援ダンスと、それぞれが優勝を狙います。そして友情が1、競争が2を目指して、他の学年と交流するチャンスです。文化祭はクラス別々で、他クラスの熱心さに刺激されながら、自分のクラスも団結して精一杯がんばっています。でも、3年生の先輩は受験も行事も両方やっていました。私たち1年生はすごく感動しました。学校は3時に終わるけど、たくさんの方がクラブで6時～7時まで学校に残っています。私も2つのクラブでがんばっています。6月のとき、13名のアメリカの生徒と交流もできました。来年の10月、修学旅行はグアムで、また外国人と交流するチャンスを楽しみにしています。このように、花高に入学してからの半年で、私はいろんなことを経験し、目も広がり、日本語もうまくなりました。

受験のみなさん、しんどいかもしれないけど、これからの人生が決まる時期だから、がんばってください！英語が好きな人、興味ある人、是非、国際教養科に try してください！きっと後悔しないはずですよ。

Please believe yourself ! You'll enjoy your high school's life in Hanazono High School ! It's true !